

思考力型

# 社会系問題

## 〔注 意 事 項〕

1. 試験開始の合図<sup>あいず</sup>があるまで、開かないこと。
2. 問題は①～③までで、2ページにわたって印刷してあります。  
ページが抜ける<sup>ぬ</sup>などしていた場合には、試験監督<sup>かんとく</sup>の先生に申し出なさい。
3. 解答は、すべて解答用紙に記入し、受験番号・氏名をもれなく、正確に記入すること。
4. 問題冊子の表紙にも、受験番号・氏名を必ず記入すること。

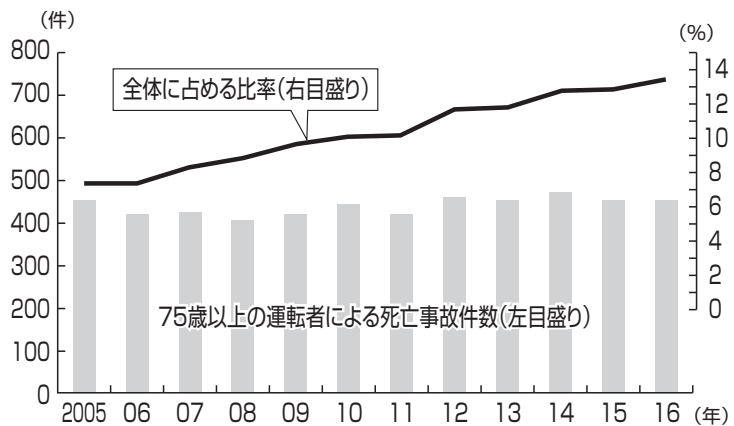
受 験 番 号	氏 名

1 今、あなたの目の前に、姿や形だけを見ると人間と変わらないロボットであるアンドロイドがいます。このアンドロイドと本当の人間を区別するとしたら、あなたはどのようなところに注目しますか。100字程度で書きなさい。

2 高齢者による自動車事故がニュースなどで報道されることがあり、「高齢者は運転免許証を返還するべきだ」という意見もあります。あなたは、高齢者が運転免許証を返還することに賛成ですか、反対ですか。初めに賛成・反対のどちらかに○をつけ、下のグラフを参考にしてその理由を200字程度で書きなさい。

75歳以上の運転者による死亡事故件数と全体に占める比率

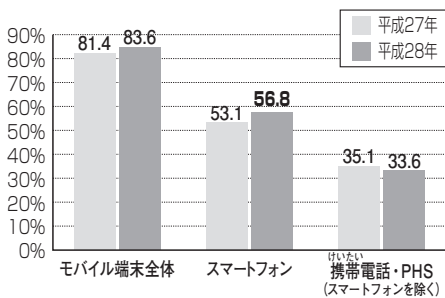
警察庁の資料から作成



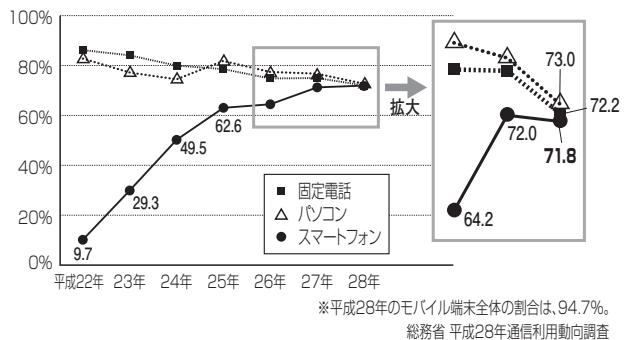
3 次の文章を読んで、下の問いに答えなさい。

スマートフォン(スマホ)には、電話・メール・動画・音楽などたくさんの機能があり、とても便利なので多くの人々が利用しています。平成28年の調査では、下のグラフのように56.8%の人がスマートフォンを持っていて、世帯では71.8%にのびります。  
 (\*世帯とはふつう住居と生計を共にしている人の集まりで、1人で生活している人も含まれます)

モバイル端末の保有状況の推移(個人)



情報通信機器の保有状況の推移(世帯)



私たちは、よく道路でスマートフォンを見ながら歩いている人(この行動を「歩きスマホ」といいます)を見かけます。事故を起こしかねないこの「歩きスマホ」に対して、各国は対策を始めています。

例えば、ドイツのフライブルクでは、路面に信号機を設置して「歩きスマホ」をしている人に危険を知らせています。アメリカのハワイでは「歩きスマホ」をして道路を横断したら罰金が科せられます。中国の重慶市では「歩きスマホ」専用のレーンが設けられています。

[問1] あなたは、上の文章で下線が引かれた3カ国のうち、どの国の「歩きスマホ」対策がいちばん良いと思いますか。初めに国名を書き、その理由を150字程度で書きなさい。

[問2] 日本ではまだ効果的な「歩きスマホ」対策が取られていません。あなたならどのような対策を考えますか。上の文章で下線が引かれた3カ国の対策以外の方法を考えて、300字程度で書きなさい。